

南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ(日記の一種:掲載許可済み)等からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方(滞在の方・避難された方等)が主体です。内容は個人の意見であり公のものではありませんがそれぞれの立場での本音が書かれています。同じ被災者・市民同士の生の意見として参考にさせていただければ幸いです。

編集・発行 NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、
新聞 PDF 置場 <http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html>

受験2日前 Going

諦めることを諦めた。私は自分の意思を持って進みたい。

2012 年 03 月 06 日(火) 23 時 40 分 19 秒

<http://ameblo.jp/kanasanndoo/entry-11185164443.html>

こんにちは、キャナです。

明日は 3 月 8 日に高校受験があるので南相馬に帰ります。

今日は塾で出陣式がありました。

話は変わりますが、正直、胃が痛いです。

医者に行ったらストレスだと言われました。

でも、あと1日と一時間でそれから解放されます。

なんか、嬉しいやら悲しいやら…分かりません； ㄩ`)

受験が終わる＝郡山生活が終わる＝中学生、つまり義務教育を終えるということになります。

この1年、戦国武将や江姫たちのような激動の日々の中を必死に生きてきた、と胸を張れます。

この1年は、私が今まで生きてきた 15 年間の中で最も有意義で素晴らしくて、夢のような日々でした。

中学1年、中学2年より、本当に本当に、楽しかったです。

3 月 8 日は、郡山の中学校からの唯一の原町の高校受験生として、胸を張って頑張ってきます(´)

絶対受かると思うので(って言わなきゃやってられません)、あまり緊張せずに、満点狙って頑張ります。

行け！！お馬さん+武者魂！！

全国の受験生の皆さん、全力投球で合格、絶対しましょう！！！！！！

#####

南相馬市から3月10日夜 サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を営んでいます。新鮮な話題をお届け！ 2012-02-27 05:23:16

<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/b2cba8829aab3bcc8c089a5c2e0b3742>

『カーネーションから』

いつも、見ている NHK の朝ドラ、カーネーション、その中で昭和40年頃から始まった、日本の高度成長時代、その時代の変化を称して

(見たことのない時代)がやってくる、と言っていました。そうですね、戦後の復興から新しいこれまで日本人が体験したことのない時代がやってくる予感、それを(見たことのない時代)とても良い表現だと思いました。

原発の災害で福島県、浜通り、南相馬市、がこれまで考えたことのない、想像されたことのないような、放射能汚染の被害を受けて、その被害からの復興、再生、まさに(見たことのない状況)町の将来がどうなるのか、だれも想像できないもどかしさの中に、今多くの人が置かれています。まさに、これから今までとは違った、経験したことがなかった形の復興が必要になります、そして、誰も(見たことのない時代)元の町以上の復興、再生できた町が戻ることを祈らずにはいられません。

南相馬市から3月10日夜 2012-03-10 19:19:26

<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/e410d158aaf4a61221d3f585e2e1c13e>

『放射能に汚染された町の復興再建』

若い世代のためにも第一に(健康対策)です、そして放射線防護、少しでも放射能の被害から守ること、次に経済復興、働く、働ける環境を作ること、これらは労力とコストがかかります、しかし住民を呼び戻すには、国が家と仕事を提供するぐらいのことをしなければ、元に戻るどころか町は残った住民と共に衰退していってしまうでしょうね。

今日、千葉県に避難している方が来ましたが、子供たちのことを考えると、将来この町で働く所がはたしてあるのか、残っているのか、それが不安で、このまま避難先や他の町で生活をしていった方が将来子供たちの為になるのではないかと、思案していると言っていました。

将来像が描けない今、決断もできないようです、そして千葉県にいたのでは、この町の情報が正しい情報が全く入ってこない、自分で確かめにたまに帰って来ているようです。

帰っては来たいけれど、将来展望が誰も(国、県、市)示してくれないので、困っているとも言っていました。人が帰ってくるのが先か、企業が人手不足で出ていってしまうのが先か、難しい局面にきています。

南相馬市から3月11日日朝 2012-03-11 05:15:54
<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/27dc7776584d35e8b801e6e66b733273>

『もう1年、やっと1年、まだ1年』

時間は皆平等のはずですが、人によっては早く感じたり、遅く感じたり、さまざまだと思いますが、私の場合は、震災後、店に戻ってから再開してからの5月までの1か月余りは、今まで経験したことのない状況の中での生活と仕事でしたから、無我夢中の毎日でしたが、5月頃から大型店の再開が始まり、店も落ち着いてきて、だんだん前の営業の様子に戻りつつになってくると、また同じ生活の繰り返しが始まると、時間の経つのが早くなり、気が付いてみればもう1年、従業員も6人ほどが避難し、それでも営業しなくてはならず、多くの人の力を借りてやってきました。

そして残ってくれた従業員の人たちと、なんとか今日までお店を営業して来れました、やっと1年がたちましたが、この町の復興、再建はまだ見えてきません。

この1年で感じたことは、働けることの大事さ、大切さ、人は働いて、人に感謝されて、生きがいを感じて生きていけるものなんだということを、改めて認識し、感じています。

この町の復興にどう貢献できるのか、それはまずは自分たちが自立し自分たちのできることからしていくことだということを信じて行動しています。

震災後、多くのボランティアの方たちが、普及に力を貸していただいています、私たちにはわからなかった放射能の情報もいただくことができます、そしてこの町で活動を始めています。

多くの人たちに支えられています、その思いをこれからどう生かしていけるのが、課題ですね。

#####

写真展のあいさつ文から … 当ブログ管理人

負けてらんにいえ！みんなでなんとかすっぺ！！

南相馬市から新潟県三条市へ集団避難した者たちの現地報告です。 2012-03-08 22:36:09

<http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/6a6b3eae0e0e63392a42563aa21a1694>



震災前のわが家の庭で

当ブログ管理人(原発震災避難者)が撮りつづけた写真の写真展 … 現在 開催中です。

東日本大震災 三条市避難所一年間の記録
『春を待つ … 小さな 小さな 手づくり写真展』
… その あいさつ文を転載します。

「子どもと笑顔いっぱい」の写真展です。
この一年間 … たくさんのことがありました。

ただ 同じ避難者として
大粒の涙に 悩み苦しむ顔に
カメラを向けることはできませんでした。

どうぞ 笑顔の裏には
たとえようもないほどの 悲しみ 悩み 苦しみがあることを
… お察しください。

今は

新芽を育み … 春を待っています。
春の来ない冬はない … と信じております。

これもすべて … ご支援下さった皆さまのおかげです。
ありがとうございました。

『負けてらんにいえ！みんなでなんとかすっぺ！！』
ブログ管理人 拝
開催期間中！！

東日本大震災 三条市避難所一年間の記録
『春を待つ … 小さな 小さな 手づくり写真展』
主催：当ブログ + ボランティア「ひばり」

復興祈願法会 in 東京

ヨシユキ副園長 よつば青雲ブログ よつば保育園
ヨシユキ副園長が、青雲の志で保育を綴る!

2012 年 03 月 07 日

<http://yotsuba-ho.seesaa.net/article/256236603.html>

お知らせです。

平成 24 年 3 月 10 日(土)12:30~

高野山東京別院(東京都港区高輪 3-15-18)にて
高野山真言宗神奈川青年教師会による【東日本大震災復興祈願法会】が行われることになりました。

12:30~開場

13:00~ヨシユキ副園長による講演

14:00~復興祈願法会

高野山真言宗管長 総本山金剛峯寺座主 松長有慶大僧正 猊下導師の元、添え護摩祈願(皆様に護摩木に復興への想いを託して頂き御祈願する)なお、復興支援グッズの販売ブースや豚汁の御接待もあります。



高野山真言宗神奈川青年教師会(若手のお坊さんの会)の皆さんは、臨時保育園なかよし保育園の時に、中華まんの炊き出し支援においていただいた皆さんです。

子どもたちとも交流して、楽しいひとときを過ごした記憶は忘れようがありません。

困っている方をただ助けたい一心で一生懸命被災地を回って炊き出し支援を行っていた皆さんの熱い気持ちは、宗教がどうだとかいう次元をはるかに超えて、私たち家族とつながることができたと思います。

私もこの講演の話を聞いた時に、引き受けるのを迷いましたが、あの炊き出し支援の時のことが鮮明に蘇って、素直に受ける気持ちになりました。

それに、この福島、この南相馬の状況を伝えることが一年経つ中で必要な時期になるのではないかと

思いました。

私に与えられた一時間という時間。

おいて頂いた方に、伝わる話ができるよう資料をまとめています。

ぜひ、東京近郊にお住まいの方はおいでくださいね。

#####

今日のできごと 3月11日(日)

南相馬市生活復興ボランティアセンターのブログ

2012-03-01 17:33:58

<http://ameblo.jp/minamisoma-svc/entry-11189632563.html>

1年がたちました。

この1年間はいろいろありましたが、なににしても、復旧・復興にご協力いただきました、たくさんのボランティアさんに感謝申し上げます。

ありがとうございました。

そして、ボランティアセンターは明日からも今までどおり活動を続けていきます。

どうぞよろしくお願いいいたします。

今日のブログは、何を書こうかいろいろと迷いましたが、一周以上回って、シンプルなものになってしまいました。すみません。

今日のボランティアさんは、

鹿島区受付 35人 でした。

みなさん、本当にありがとうございました。

#####

3月11日、震災と津波から1年。

ゆっ太郎 (2012.03.09 11:00)

相双ゆたどさ ゆったりがどっさり。~ふくしま相双~

<http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/4842.html>

各種アート活動をもって福島の復興を応援するボランティア・アート集団

福島県の再起動を支援する

【FAW】Fukushima Art Works

”福島は 負けねえよ”

撮影協力:第二大勝丸(いわき市永崎)

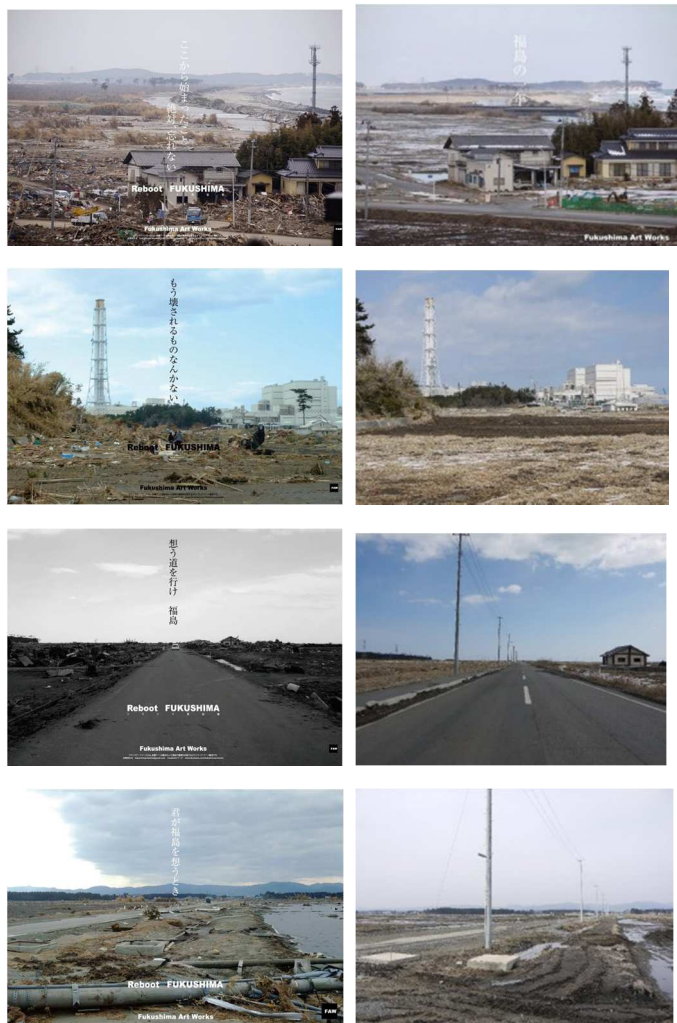
撮影地:福島県いわき市中ノ作港外港

【FAW(Fukushima Art Works)】URL:

<http://www.facebook.com/fukushimaartworks>



【相双ゆたどさ】 :【FAW】福島は負けねえよ～Reboot FUKUSHIMA～(2011.12.8:掲載)
 :福島再起動。ポストカードセット販売(2011.12.27:掲載)



震災と津波から、1年。
 災害を起こした東京電力原子力発電所から 20km 圏外では
 道路を覆った生活の跡は、仮置場に集積されたままと
 なっています。



今週末、あの日から1年。
 3月11日は、追悼と感謝を祈る日です。

